

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1470	1	1	1714	正徳	4	7	0	「三年季二質物二相渡シ申田地添証文之事」福嶋村五右衛門←黒井村利兵衛外1名		一紙
1470	3	1	1772	明和	9	2	0	「奉揀仏供田地之事」下吉野村正行寺←岡崎新田佐紀外8名		一紙
1470	2	1	1807	文化	4	12	0	「十年季質物二相渡申田地証文之事」福嶋村清右衛門←上吉野村義七外4名		一紙
1470	6	1	1824	文政	7	4	0	「頼母子金受取高書入証文之事」下吉野村正行寺←下神原新田三郎左衛門外4名		一紙
1470	17	1	1824	文政	7	9	0	「請取申頼母子金証文之事」下吉野村正行寺御連中←飯室村九八郎外3名		一紙
1470	15	1	1827	文政	10	7	0	「御請奉申上候覚」下馬治郎卿外←正行寺	御講者の演説及び七ヶ条外の趣意を守る請書	一紙
1470	4	1	1827	文政	10	10	0	「相渡申一札証文之事」下吉村正行寺外2名	頼母子講金当り高につき目当高の証文	一紙
1470	27	1	1827	文政	10	0	0	「十年季質物二相渡申田地証文之事」菅原村梅津土佐奔←高田下小町五郎左衛門外3名		一紙
1470	13	1	1829	文政	12	1	0	「讓渡申田地証文之事」百姓代庄八←下吉野村正行寺外4名		一紙
1470	21	1	1830	文政	13	9	0	「相渡申一札之事」下吉野村正行寺無親講御連中←上吉新田五郎作	頼母子金請取に差入引宛高証文	一紙
1470	22	1	1831	天保	2	12	0	「田地支配小作水入証文之事」鍋屋町岸清十郎←福田新田七左衛門外3名		一紙
1470	11	1	1832	天保	3	10	0	「頼母子金子請取高書入証文之事」下吉野村正行寺←戸口野新田岡村権蔵外2名		一紙
1470	16	1	1838	天保	9	3	0	(標題欠)儀左衛門←庄八外6名	頼母子講半口移転の請合証文	一紙
1470	26	1	1838	天保	9	5	0	(一代茶地一色紋白袈裟御免の証文)下吉野村正行寺法順←粟津陸奥介		一紙
1470	7	1	1843	天保	14	1	0	「頼母子金喰切一札之事」下吉野村庄八外1名←柳林村喜七		一紙
1470	18	1	1847	弘化	4	0	0	「頼以書付申上候事」正行寺←甚五左衛門外2名	屋敷地借地の願書	一紙
1470	23	1	1848	嘉永	1	8	0	「為取替申議定証文之事」下吉野村惣右衛門	砥石堀出関連議定証文 末尾欠損	一紙
1470	5	1	1849	嘉永	2	1	0	「乍恐以書付奉願上候」高田御役所	砥石切出の願書下書	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1470	9	1	1849	嘉永	2	1	0	「乍恐以書奉願上候」青田村源次郎←下吉野村惣右衛門外1名	砥石堀の十年季申請書	一紙
1470	10	1	1852	嘉永	5	11	0	「差上申願書之事」正行寺←半左衛門	御次目一条についての謝り状	一紙
1470	24	1	1861	文久	1	3	0	(継目御免の証文)吉野村正行寺貫練←下間民部郷法眠		一紙
1470	8	1	1862	文久	2	5	0	「預り支配水入証文之事」達野村西岸寺←高田新田久右衛門外1名		一紙
1470	19	1	1862	文久	2	12	0	「覚」達野新田西岸寺←高田新田久左衛門	支配給世話料外請取書	一紙
1470	20	1	1878	明治	11	4	0	「記」下吉野村高橋←大久保	半鐘製造請負証文	一紙
1470	25	1	1901	明治	34	9	0	「志」越後国川上第二組古川←本山会計部	本廟相統志として寄付金請取 2部	一紙
1470	14	1	0	不明	0	11	1	「乍恐口上書を以申上候」笠原御坊集會月番←長願寺	祠堂の件につき願書	一紙
1470	12	1	0	不明	0	0	0	(南破山の砥石開さく願書)高田御預御役所←青田村三役人		一紙